

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
海津市	水道事業	—	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●		

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業)広域化等						
実施済		(実施類型)		(取組の概要)	(実施(予定)時期)			
		経営統合	施設の共同設置・利用					
実施予定		施設管理の共同化	管理の一体化	(取組の効果額内訳)	年 月 日			
		(取組の効果額)						
				百万円(年)				
検討中	●	(取組の概要)		(検討状況・課題)				
		岐阜県によって策定された「岐阜県水道広域化推進プラン」をきっかけに、水道事業における広域化等の検討に至った。岐阜県水道事業広域連携研究会において、県内水道事業者の広域連携に関する検討が進められ、広域化の可能性についていくつかのパターンが示された。本市としても関係事業体の今後の動向を注視しながら検討を進めていく。		市町村の枠を超えた広域化には、施設の更新状況の違い、水道料金の格差、内部留保の資金の差などの課題が山積しており円滑に進まない状況である。一方、水質検査の共同発注、水道メーターや薬剤等の共同購入など、「管理の一体化」について実現の可能性が高いと思われるところから順次検討していく。				

取組事項		民間活用(包括的民間委託)			
実施済		<div>(取組の概要)</div>	<div>((実施済のみ)性能発注内容)</div>	<div>(実施(予定)時期)</div> <div>年 月 日</div>	
実施予定					
		<div>(取組の効果額)</div> <div>百万円(年)</div>	<div>(取組の効果額内訳)</div>		
検討中	●	<div>(取組の概要)</div> <div>水道事業に携わる職員が減少しており、人員の確保が難しいことから、事務負担の軽減を図る対策として包括的民間委託の導入の検討に至った。</div>	<div>(検討状況・課題)</div> <div>財政状況を踏まえた持続可能な事業運営を行っていくため、業務範囲やコスト、費用対効果について検討していく必要がある。施設管理から料金収納まで包括的に業務委託することで、更なる事業の効率化が期待できるが、現状において受注可能な民間事業者がない。</div>		

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
海津市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業)広域化等

実施済

(実施類型)

汚水処理施設の統廃合

処理場廃止あり

処理場廃止なし

(取組の概要)

下水道未整備区域について、最も効率的な汚水処理方法を再検討し、海津市汚水処理施設整備構想の策定を行った。現在、この構想に基づき下水道区域を改めるため、公共下水道事業全体計画の見直しを進めているところである。

(実施(予定)時期)

令和8年3月31日

実施予定

●

公共下水・流域下水の統合

公共下水同士の統合

集落排水・公共下水との統合

特環下水と公共下水との統合

その他

汚泥処理の共同化

維持管理・事務の共同化

最適な汚水処理施設の選択(最適化)

●

(取組の効果額)

百万円(年)

(取組の効果額内訳)

効果額未算定

検討中

(取組の概要)

(検討状況・課題)

取組事項		民間活用(包括的民間委託)				
実施済	●	<div>(取組の概要) 小修繕や物品購入等を委託業務に含め、複数業務を包括化することにより、業務の質の向上や職員の事務負担の軽減が期待できることから、包括的民間委託の実施に至った。</div>	<div>((実施済のみ)性能発注内容) 民間業者の創意工夫による様々な技術提案の提示 柔軟で効率的な事業運営</div>	<div>(実施(予定)時期) 令和6年4月1日</div>		
実施予定						
		<div>(取組の効果額) 百万円(年)</div>	<div>(取組の効果額内訳) 効果額未算定</div>			
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>			

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																				
実施済		<div>(取組の概要) 「社会資本整備総合交付金交付要綱」における交付対象事業の要件に、地方公共団体が污水管の改築を実施する場合には、令和9年度以降については、公共施設等運営事業(コンセッション)及び同方式に準ずる効果が期待できる官民連携方式(両者を総称して『ウォーターPPP』という)の導入が決定済みである場合のみを対象とする旨が新たに追加されたため。</div>	<div>(方式)<table><tr><td>BTO方式</td><td></td><td rowspan="3">公共施設等運営権方式(コンセッション方式)</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>BOT方式</td><td></td></tr><tr><td>BOO方式</td><td></td></tr><tr><td>DB方式</td><td></td><td>港湾運営会社制度</td><td></td></tr><tr><td>DBO方式</td><td></td><td>その他</td><td>●</td></tr></table></div>	BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)		BOT方式		BOO方式		DB方式		港湾運営会社制度		DBO方式		その他	●	<div>(導入・契約(予定)時期) 令和9年4月1日</div>		
BTO方式				公共施設等運営権方式(コンセッション方式)																		
BOT方式																						
BOO方式																						
DB方式		港湾運営会社制度																				
DBO方式		その他	●																			
実施予定	●																					
		<div>(取組の効果額) 百万円(年)</div>	<div>(取組の効果額内訳) 効果額未算定</div>																			
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>																			

公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和7年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
海津市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

(下水道事業)広域化等

実施済

●

(実施類型)

汚水処理施設の統廃合

●

処理場廃止あり

処理場廃止なし

●

(取組の概要)

農業集落排水処理施設(高田・西島浄化センター)の老朽化に伴い、特定環境保全公共下水道施設(今尾浄化センター)へ編入を行った。

(実施(予定)時期)

令和4年3月31日

実施予定

公共下水・流域下水の統合

公共下水同士の統合

集落排水・公共下水との統合

特環下水と公共下水との統合

その他

●

汚泥処理の共同化

維持管理・事務の共同化

最適な汚水処理施設の選択(最適化)

●

●

(取組の効果額)

13 百万円(年)

(取組の効果額内訳)

内訳(百万円)
①維持管理費 年▲12
②委託費 年▲1
計 年▲13

検討中

(取組の概要)

(検討状況・課題)

取組事項		民間活用(包括的民間委託)											
実施済	●	<div>(取組の概要)</div> <div>小修繕や物品購入等を委託業務に含め、複数業務を包括化することにより、業務の質の向上や職員の事務負担の軽減などが期待できることから、包括的民間委託の実施に至った。</div> <div>(取組の効果額)</div> <div>百万円(年)</div>	<div>((実施済のみ)性能発注内容)</div> <div>民間業者の創意工夫による様々な技術提案の提示 柔軟で効率的な事業運営</div> <div>(取組の効果額内訳)</div> <div>効果額未算定</div>	<div>(実施(予定)時期)</div> <table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>4</td><td>1</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	令和			6	4	1	年	月	日
令和													
6	4	1											
年	月	日											
実施予定													
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>										

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																											
実施済		<div>(取組の概要)</div> <div>「社会資本整備総合交付金交付要綱」における交付対象事業の要件に、地方公共団体が污水管の改築を実施する場合には、令和9年度以降については、公共施設等運営事業(コンセッション)及び同方式に準ずる効果が期待できる官民連携方式(両者を総称して『ウォーターPPP』という)の導入が決定済みである場合のみを対象とする旨が新たに追加されたため。</div> <div>(取組の効果額)</div> <div>百万円(年)</div>	<div>(方式)</div> <table><tr><td>BTO方式</td><td></td><td rowspan="3">公共施設等 運営権方式 (コンセッ ション方式)</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>BOT方式</td><td></td></tr><tr><td>BOO方式</td><td></td></tr><tr><td>DB方式</td><td></td><td>港湾運営 会社制度</td><td></td></tr><tr><td>DBO方式</td><td></td><td>その他</td><td>●</td></tr></table>	BTO方式		公共施設等 運営権方式 (コンセッ ション方式)		BOT方式		BOO方式		DB方式		港湾運営 会社制度		DBO方式		その他	●	<div>(導入・契約(予定)時期)</div> <table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>9</td><td>4</td><td>1</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	令和			9	4	1	年	月	日
BTO方式				公共施設等 運営権方式 (コンセッ ション方式)																									
BOT方式																													
BOO方式																													
DB方式		港湾運営 会社制度																											
DBO方式		その他	●																										
令和																													
9	4	1																											
年	月	日																											
実施予定	●		<div>(取組の効果額内訳)</div> <div>効果額未算定</div>																										
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>																										

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
海津市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
●					●	●	

抜本的な改革の取組状況

取組事項

事業廃止

実施済

●

実施予定

(取組の概要)

農業集落排水施設(高田・西島浄化センター)の老朽化に伴い、特定環境保全公共下水道施設(今尾浄化センター)への編入を行った。

(取組の効果額)

13 百万円(年)

(取組の概要)

(全部と一部の別)

全部廃止

一部廃止

①診療所化・介護施設化

②簡易水道事業の飲料水供給施設化

③事業目的の完了

④民営化・民間譲渡による廃止

● ⑤広域化による廃止

⑥その他

(実施(予定)時期)

令和

4

年

3

月

31

日

(取組の効果額内訳)

内訳(百万円)

①維持管理費

②委託費

計

年▲12

年▲1

年▲13

(検討状況・課題)

取組事項		民間活用(包括的民間委託)											
実施済	●	<div>(取組の概要)</div> <div>小修繕や物品購入等を委託業務に含め、複数業務を包括化することにより、業務の質の向上や職員の事務負担の軽減が期待できることから、包括的民間委託の実施に至った。</div> <div>(取組の効果額)</div> <div>百万円(年)</div>	<div>((実施済のみ)性能発注内容)</div> <div>民間業者の創意工夫による様々な技術提案の提示 柔軟で効率的な事業運営</div> <div>(取組の効果額内訳)</div> <div>効果額未算定</div>	<div>(実施(予定)時期)</div> <table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>4</td><td>1</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	令和			6	4	1	年	月	日
令和													
6	4	1											
年	月	日											
実施予定													
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>										

取組事項		民間活用(PPP/PFI方式の活用)																											
実施済		<div>(取組の概要)</div> <div>「社会資本整備総合交付金交付要綱」における交付対象事業の要件に、地方公共団体が污水管の改築を実施する場合には、令和9年度以降については、公共施設等運営事業(コンセッション)及び同方式に準ずる効果が期待できる官民連携方式(両者を総称して『ウォーターPPP』という)の導入が決定済みである場合のみを対象とする旨が新たに追加されたため。</div> <div>(取組の効果額)</div> <div>百万円(年)</div>	<div>(方式)</div> <table><tr><td>BTO方式</td><td></td><td rowspan="3">公共施設等運営権方式(コンセッション方式)</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>BOT方式</td><td></td></tr><tr><td>BOO方式</td><td></td></tr><tr><td>DB方式</td><td></td><td>港湾運営会社制度</td><td></td></tr><tr><td>DBO方式</td><td></td><td>その他</td><td>●</td></tr></table>	BTO方式		公共施設等運営権方式(コンセッション方式)		BOT方式		BOO方式		DB方式		港湾運営会社制度		DBO方式		その他	●	<div>(導入・契約(予定)時期)</div> <table><tr><td>令和</td><td></td><td></td></tr><tr><td>9</td><td>4</td><td>1</td></tr><tr><td>年</td><td>月</td><td>日</td></tr></table>	令和			9	4	1	年	月	日
BTO方式				公共施設等運営権方式(コンセッション方式)																									
BOT方式																													
BOO方式																													
DB方式		港湾運営会社制度																											
DBO方式		その他	●																										
令和																													
9	4	1																											
年	月	日																											
実施予定	●		<div>(取組の効果額内訳)</div> <div>効果額未算定</div>																										
検討中		<div>(取組の概要)</div>	<div>(検討状況・課題)</div>																										